

重要取組シート

財政局 財政部 財政課

取組項目		「財政危機」からの脱却	
現状・課題		<p>平成 28 年度以降、恒常的な収支不足が発生し、それに対応するために基金を取り崩して財政運営を行ってきた。本市の財政は新たな行政需要に対応する余力がないだけでなく、基金も近い将来に底をつく見込みである。</p> <p>このため、収支均衡をめざし、基金依存から脱却する「真に健全な財政」の実現に取り組む必要がある。</p>	
取組の内容		<p>○財政危機脱却に向けた予算編成 財政危機からの脱却に向け、令和 4 年度当初予算編成に取り組む。</p> <p>○受益者負担の見直し 市内施設の状況調査の分析や他市の動向などを踏まえ、受益者負担の基本的な考え方について整理を行い、受益者負担の適正化を図る。</p>	
スケジュール	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 受益者負担の基本的な考え方について示し、所管課が必要に応じて使用料等を見直し(4月~)	
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 令和 4 年度当初予算編成方針の策定(10月) <input type="checkbox"/> 財政危機からの脱却に向けた当初予算編成(10月~)	
	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> 令和 4 年度当初予算案の策定(2月)	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 令和 4 年度末に公表する財政収支見通しにおいて、試算の期間中に収支均衡を実現する目途を立てる。	
進捗の状況	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 受益者負担の基本的な考え方について示し、所管課が必要に応じて使用料等を見直し(4月~)	
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 令和 4 年度当初予算編成方針の策定(10月) <input type="checkbox"/> 財政危機からの脱却に向けた当初予算編成(10月~)	
	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> 令和 4 年度当初予算案の策定(2月)	
2025 堺市基本計画	該当する 施策	-	
	寄与する KPI	-	目標値(2025年度) -
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 -	-
	寄与する KPI	-	目標値(2023年度) -